



表彰式

- 第2回佐賀県UD大賞
- 佐賀県こどもUD作品コンクール
- 平成19年度佐賀県UD推奨品

「三世代みんなが安心して暮らせるまち」の実現に向けた
県内の個人・団体による優れたUDの取り組みを募集・表彰して
さらなるUDの普及や取組の促進を図る

大賞 (知事賞)

- NPO法人市民生活支援センターふくしの家

優秀賞

- 株式会社ローソン 佐賀地区事務所
- 株式会社イズミ ゆめタウン佐賀
- 有限会社平田椅子製作所
- NPO法人 盲導犬育成支援の会・アロマ基金

大賞
(知事賞)

NPO法人市民生活支援センター ふくしの家

(佐賀市鍋島3)

『困ったニーズに応えられる子育て支援事業所づくり』



▲早朝・夜間の一時預りや
出張保育・送迎も可能



▲障がいのあるなしの分け隔てなく同じ環境の中で保育
(託児所しゅーくりーむ・障がい児デイサーピスぷりん)

優秀賞

株式会社ローソン 佐賀地区事務所

(佐賀市水ヶ江2)

『県との包括協定によるUDに配慮した店舗づくり』



▲「パーキングパーミット」
「みんなのトイレ」
協力施設



▲県条例に基づく
適合証も取得



▲県と包括協定を締結



▲「人にやさしい店舗づくり」も協働して推進
(写真：ローソン水ヶ江店)

優秀賞

株式会社イズミ ゆめタウン佐賀

(佐賀市兵庫町)

『人に優しい店づくり ゆめタウン佐賀』

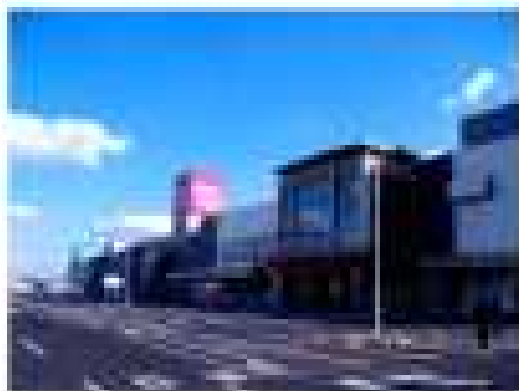


UD適合証



ハートビル法
認定建築物

▲県条例のUD適合基準
も取得



▲ゆめタウン佐賀



▲みんなに安心・快適な
お店づくりを推進



▲UD適合証交付式

優秀賞

有限会社平田椅子製作所

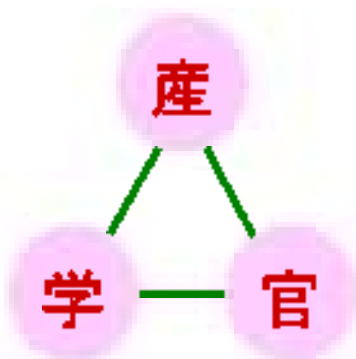
(佐賀市諸富町)



平成18年度
佐賀県UD推奨品
選定

『人に優しい椅子の開発』

諸富家具振興協同組合
(平田椅子製作所)



佐賀大学

県・佐賀市

▲人にやさしい椅子プロジェクト



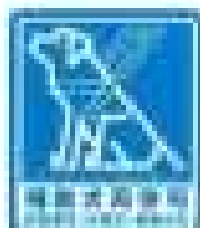
▲身長・体格にあわせて選べるやさしさ

優秀賞

NPO法人盲導犬育成支援の会・
アロマ基金

(嬉野市嬉野町)

『視覚障害者の自立と社会参加をバックアップしてくれる
盲導犬の育成支援と普及活動』



▲補助犬受入
のための活動



▲盲導犬アロマ
も嬉野市民？



▲盲導犬普及の
ためのイベント



▲全国・県内各地で活動



▲岸川さんと盲導犬アロマ

小中学生を対象に、UDの「アイデア提案」や「かべ新聞」や「作文」を募集して、次世代を担う小・中学生へのUD教育を促進し、周囲を巻き込んだUDの理解促進を図る

大賞
(知事賞)

- アイデア 佐賀市立鍋島中学校 坂口 美月
- かべ新聞 神埼市立脊振中学校
平川貴啓 芦原祐貴、佐藤奈々美・芦原翔太
- 作文 佐賀清和中学校 真名子優香

優秀賞

- アイデア 佐賀市立鍋島中学校 山田 千遥
- " " 伊東 優菜
- " " 木下 あゆみ
宮木 卓麻
- " " 津山 郁美

小中学生を対象に、UDの「アイデア提案」や「かべ新聞」や「作文」を募集して、次世代を担う小・中学生へのUD教育を促進し、周囲を巻き込んだUDの理解促進を図る

優秀賞

- かべ新聞 小城市立三日月小学校 石橋 幹太
- " " 松尾 知咲
- 作文 佐賀清和中学校 中島 由貴
- " " 上赤 菜都美
- " " 松野 優子

学校特別賞

- 佐賀清和中学校
- 佐賀県立香楠中学校

大賞
(知事賞)

アイデア作品の部
佐賀市立鍋島中学校

2年 坂口美月さん

『まるいつめ切り』



- 従来のつめ切りのイメージにとらわれない、誰もが使い易いデザイン
- ポップな色づかいも親しみやすく、良い

大賞
(知事賞)

かべ新聞の部
神崎市立脊振中学校

平川貴啓さん 芦原祐貴さん 佐藤奈々美さん 芦原翔太さん

『脊振中をUD化しよう』



- 自分たちの学校のUD化に取り組もうという思い
- 正しい視点で、図や写真を上手に使っており、内容も充実

大賞
(知事賞)

作文の部

佐賀清和中学校 2年 真名子優香さん

「誰もが望む本物のUDの在り方」

・・・今回、UDについて考え、最も言いたいことが一つあります。それは、いろいろな人たちの立場に立つことの大切さです。すると、良い点もたくさん見えてきますが、その分悪い点もたくさん見えてきます。それをふまえた上で、UDが本当に持つ意味「全ての人間が、特別な意識を持たず、ハッピーで暮らしやすいようにしたもの」を考え直さなければなりません。つまり、一部の人が配慮を受けるだけでは、UDとは言えないのです。・・・

優秀賞

アイデア作品の部
佐賀市立鍋島中学校

2年 伊東優菜さん

『なんでももてるくん』



- 動物を使った親しみやすいデザインで、病気の子供のリハビリにも
- 三角形やくぼみ、3サイズ用意するところなどの豊かな発想力

優秀賞

アイデア作品の部

佐賀市立鍋島中学校

2年 木下あゆみさん

1年 宮木卓麻さん

『ペットボトルホルダー・～ペモ～』



- 握力の弱い人、小さな子供など幅広く対応
- ボトルを支える部分の高さを調節できるところも良い



優秀賞

アイデア作品の部
佐賀市立鍋島中学校

2年 津山郁美さん

『エコリュック』



- 両手が自由になるリュックサック本来の便利さ
- ポケットが着脱できる柔軟性や買い物リスト入れの発想



優秀賞

かべ新聞の部

小城市立三日月小学校 5年 石橋幹太さん



●実際に取材を行い、気付いたり、考えたりしたこと、写真を用いながら、うまくまとめている

『ユニバーサル新聞』

優秀賞

かべ新聞の部

小城市立三日月小学校 4年 松尾知咲さん



『わが家新聞』

●新しくなった自分の家にあるさまざまに使いやすい工夫を、写真などを用いながらうまくまとめている

優秀賞

作文の部

佐賀清和中学校 1年 中島由貴さん

『今、大切なこと』

・・・私は、文房具のような小さい道具も必要だと思う。でもそれ以上に、道路のような生活に必要な根本的なものにこそもっと目を向けるべきだと思う。こういう町の中の根本的なものからユニバーサルデザインを意識したものに少しずつ変えていけば、みんなの不安は無くなっていくだろう。そうすれば、障害を持った方であっても、不安なく社会にどんどん出ていけるのではないだろうか。・・・

優秀賞

作文の部

佐賀清和中学校 2年 上赤菜都美さん

『「ユニバーサルデザイン」について』

・・・「バリアフリー」は、本当に障害者と健常者とのバリアを取り去ったのでしょうか。「ユニバーサル」この言葉は、ただ外面だけの美しい言葉なのでしょうか。～「ユニバーサル」とは、「だれでも楽しく暮らせる世の中」という意味です。この輪には「平等」という前提があります。すべての人が一人の人間として、他者に思いやりを持って手助けする精神こそがユニバーサルデザインにつながっていくことでしょう。・・・

優秀賞

作文の部

佐賀清和中学校 2年 松野優子さん

『「生きる」ユニバーサルデザインへ』

・・・UDは、せつかくあっても、みんながその存在や使い道を知らなければ意味がありません。障害者や高齢者の方々は、それを頼りに生きていらっしゃるのですから、私たちがそれを妨げてはいけません。みんながUDの意味を知るチャンスを、もっとつくらなければなりません。

そういうチャンスをたくさん大人が作ることで、本当にユニバーサルデザインが生きてきて、だれもが生活しやすい社会になるのではないのでしょうか。

学校特別賞

佐賀清和中学校 佐賀県立香楠中学校

『佐賀清和中学校』



『佐賀県立香楠中学校』



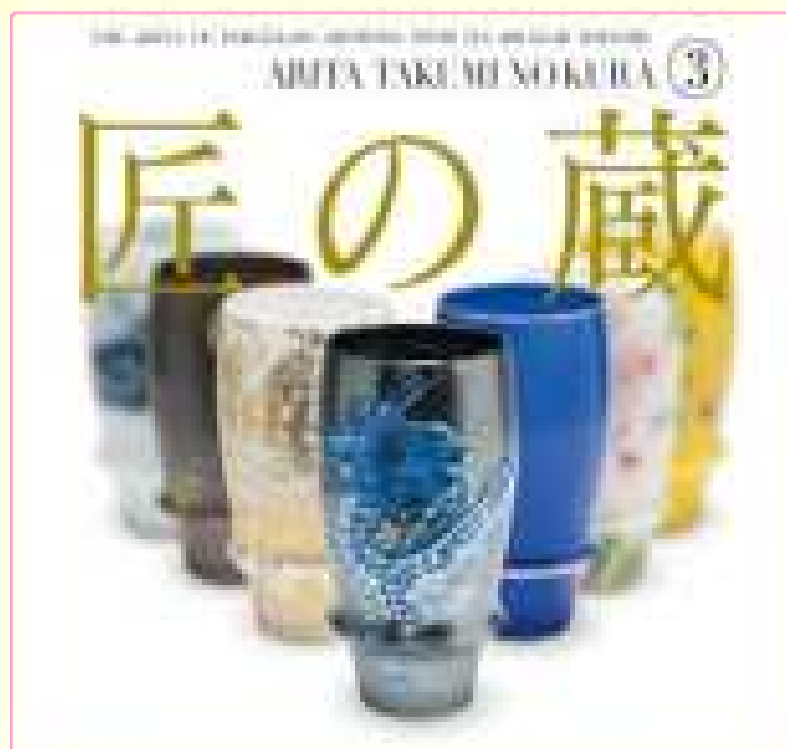


佐賀県ユニバーサルデザイン推奨品

全国初



県内で企画・製造され、より多くの人に使いやすいよう工夫された製品を「佐賀県UD推奨品」として選定して、UDの普及・需要拡大を促進（H17年度～）



平成19年度

匠の蔵シリーズ③

プレミアムビアグラス

有田焼卸団地協同組合

2回目

(17年度)

匠の蔵シリーズ①

「至高の焼酎グラス」に続く選定